

ひとが輝くまち

広報

ゆざ



YUZA Town Public Relations

令和元年 No.701

7



今月の話題

遊佐町議会議員選挙 結果	2P
鳥海山・飛島ジオパーク 新しい見どころ紹介	4P
地区住民大運動会	6P
ほか	

得票数

投票率

63.63%

遊佐町議会議員選挙結果

6月30日任期満了に伴う町議会議員選挙が、6月16日に行われました。
今回は、定数12人に対して、13人が立候補しました。

結 果	得票数	候補者氏名		備 考
当選	1,384	まつなが	ゆみ	現 無 所 属
当選	748	本間	ともひろ	新 無 所 属
当選	741.487	高橋	かんじ	現 無 所 属
当選	716	なす	正 幸	新 無 所 属
当選	577.572	佐藤	みつやす	新 日本共産党
当選	506.502	さいとう	武	現 無 所 属
当選	500.497	斎藤	弥志夫	現 無 所 属
当選	447	すがわら	和幸	現 無 所 属
当選	445	阿部	みつよし	現 無 所 属
当選	441	土門	はるあき	現 無 所 属
当選	431.427	佐藤	しゅんたろう	新 無 所 属
当選	404	あかつか	英一	現 無 所 属
次点	255.512	高橋	とおる	元 無 所 属

得票数に小数点？

これは票を按分したためです。按分とは、候補者の中に同一の氏または名の候補者が2人以上いる場合で、投票用紙にその氏または名のみを記載した投票があったとき、その票をそれぞれの候補者の得票数の割合に応じて分けることです。

今回は、「さとう」「さいとう」「たかはし」の各候補者に対し、氏のみの投票がありましたので、これらの方は得票数に小数点以下の端数がついています。

投 票 数		投票所別投票率	
当日有権者総数	12,028	投 票 所	投票率
投票総数	7,653	遊 佐 町 役 場	63.34
有効投票	7,598	遊 佐 小 学 校	67.20
無効投票	55	蕨岡まちづくりセンター	65.73
投 票 率		稲川まちづくりセンター	62.63
今 回 (令和元年度)	63.63%	西遊佐まちづくりセンター	58.39
前 回 (平成27年度)	68.78%	高瀬まちづくりセンター	61.61
前々回 (平成23年度)	66.59%	吹 浦 防 災 セ ン タ ー	65.40

選挙をふりかえって

遊佐町選挙管理委員会

委員長 佐藤 正喜

このたびの選挙では、投票日当日に土砂災害に関する警報が発令される等、あいにくの荒天にもかかわらず、多くの有権者の皆様から投票所に足を運んでいただき、誠にありがとうございました。

告示直前まで無投票の可能性について予断を許さない情勢が続きましたが、期日前投票所には、初日から多くの方からおいでいただき、最も身近な選挙としての町議会議員選挙への関心の高さと、期日前投票制度の浸透を感じたところです。

一方で、投票日当日は、激しい風雨により投票所への来所に影響もあつたせいか、期日前投票等とあわせた今回の投票率は、過去の町議会議員選挙と比べて最も低い結果となりました。

選挙管理委員会といたしましては、引き続き、より多くの方から投票していただけるよう、選挙啓発を推進するとともに、期日前投票をはじめ、各種投票制度を適切にご利用いただけるよう、取組みを進めてまいりたいと思います。

遊佐町議会議員

任期 令和元年7月1日～令和5年6月30日

※敬称略・年齢は6月16日現在

※写真右上の表示は当選回数を示しています。



那須 正幸
(58歳)
西浜・無職



高橋 冠治
(65歳)
水上・農業



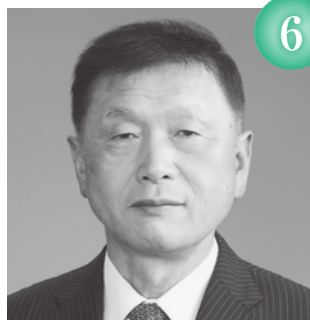
本間 知広
(51歳)
駅前二・会社役員



松永 裕美
(52歳)
駅前一・自営業



菅原 和幸
(66歳)
樽川・行政書士



斎藤 弥志夫
(67歳)
大谷地・農業



齋藤 武
(45歳)
藤井・行政書士



佐藤 光保
(68歳)
升川・無職



赤塚 英一
(52歳)
横町三・町議会議員



佐藤 俊太郎
(68歳)
谷地下・無職



土門 治明
(66歳)
上小松・農業



阿部 満吉
(64歳)
京田・農業

鳥海山・飛島ジオパーク 新しい見どころ紹介



鳥海山・飛島ジオパークの新たな見どころをご紹介します！

鳥海山・飛島ジオパーク

本町を含む鳥海山・飛島ジオパークは、海・山・川などのジオ（地質や地形）とそこにすむ生きものの、人々の歴史・文化に触れ、新たな学びと驚きを発見できる場所です。さまざまな見どころに溢れていることから、2016年9月にNPO法人日本ジオパークネットワークから日本ジオパークに認定されました。

「ジオパークの見どころ」を整理

これまで、日本ジオパークでは、「ジオパークの見どころ」という意味で、地質や地形はもちろん、植物が生育している場所も、価値ある文化的遺産も含めて全てを「ジオサイト」として表現してきました。しかし、日本ジオパークがユネスコの正式事業になったことに伴い、「ジオサイト」という定義が世界ジオパークの基準に統一となりました。これにより、地質や地形は「ジオサイト」、生態系は「自然サイト」、文化は「文化サイト」、地質や地形に関する景色を見る場所は「ビューポイント」と分類されました。鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会では、これまで61箇所を「ジオサイト」として定義してきましたが、この度の基準の統一を受けてサイトの分類と新規サイ

新たな見どころが追加

本町では、新たに2つの見どころが加わっています。サイトを地域の皆さんがよく知り、積極的に保護・活用することは、ジオパーク活動の大きな後押しとなります。ぜひこの機会に、本町のサイトを巡ってみませんか。

トの検討を行い、全体で70箇所を見どころとしたところです。内訳としては「ジオサイト」40箇所、「自然サイト」6箇所、「文化サイト」20箇所、「ビューポイント」4箇所です。

各ジオサイトの紹介については、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会のHP、また各公共施設にありますパンフレットにてご確認ください。



鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会
HP <http://chokaitobishima.com>



白井新田の学田と堰(自然サイト) ～藩校・致道館を支えた学田～

江戸時代に、庄内藩の藩校である致道館建設の財源確保のため開拓された「学田」。防風林の植栽や、冷たい湧水を温めるため堰を迂回させるなどして、さまざまな努力で広大な田園地帯を作り上げました。また、用水問題解決のため堰を作り、現在も当時の素掘りのまま大切に維持管理され使用されています。鳥海山を中心とする自然と人との共存・調和の在り方や歴史を知ることができる場所です。



上空から見た
白井新田

◀湧水を集めて
配水する堰



▲沢や林の景色を
楽しむ

手軽に観察できる
▼「蔭の滝」



高瀬峡と大滝(ビューポイント) ～溶岩と清流がつくる峡谷～

鳥海山の溶岩から形成された地を、豊富な雨水・湧水が削って谷をつくり、現在も岩や崖、大小多くの滝や淵が見られ、水循環の様子と地形の成り立ちについて学ぶことができます。貴重な淡水魚や落葉樹の観察にも優れています。現在は駐車場、遊歩道が整備され、往復2時間程度のトレッキングスポットとして、手軽に自然観察ができる場所です。



生涯学習まちづくり出前講座「みんなで作ろうジオパーク」もぜひご利用ください。

● 問／企画課企画係 ☎72-4523